

取扱説明書

オムロン
電子体温計けんおんくん MC-612HP

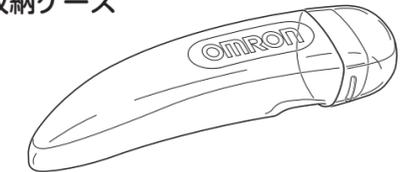


次のものが入っていますか？

1. 本体



2. 収納ケース



3. リチウム電池 (CR2032×1個)



※お買い求めのときは**本体に内蔵**されています。

4. 取扱説明書 (本書：品質保証書付き)

※**品質保証書は裏面に付いています**。
紛失しないようにしてください。

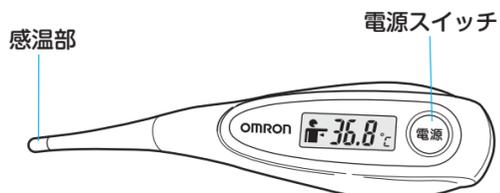
5. 医療機器添付文書

万一、不足のものがありましたら、
オムロンお客様サービスセンター
(☎0120-30-6606) までご連絡ください。

けんおんくんMC-612HPって、どんな体温計？

- わきで検温する電子体温計です
- 約10秒(平均)で体深部温度を予測検温できます
- 実測検温で平衡温を測るには約10分検温します

各部の名前



検温結果の見かた



予測検温のときに表示



実測検温時は「」を表示しません

10秒検温のしくみ (なぜ早く測れるの?)

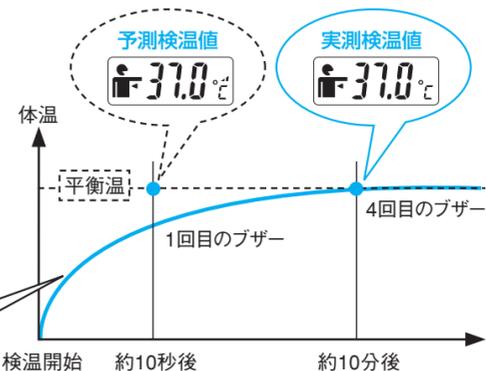
■体温とは…

体温とは体深部の温度のことです。この体深部の温度をわきで知るためには温度変化がなくなり、安定した体温(平衡温)を測る必要があります。

■平衡温を測る

一般的に平衡温を測るには、約10分かかります。「けんおんくんMC-612HP」には、約10秒間の検温で10分後の平衡温を予測する最新技術が盛り込まれています。

10秒間の温度変化で
10分後の平衡温を予測します



予測検温・実測検温のしかた

■次の場合は、正しく検温できません

検温前に確認しましょう！

□30分以内に運動や入浴、飲食した

体が安静な状態ではありません。運動・入浴・飲食したあと、30分以上あけてから検温してください。

□少し前に起床して、動き出した

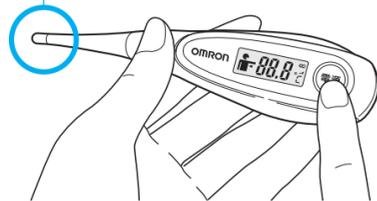
起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇します。検温は控えてください。

※室温が34℃以上の場合は、感温部をめれたタオルなどで冷やしてから検温してください。

① 電源スイッチを押して、電源を入れる

検温準備が完了すると、「ピピッ」と鳴ります。

■体温計を持つときに、感温部に触れないようにしてください



検温の前にわきの下をふいてください



ピッ



全点灯表示

ピピッ



前回値表示

ピピッ



検温準備中

ピピッ



検温準備完了！

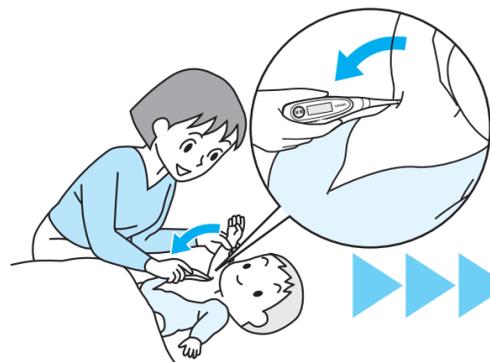
※出荷検査のため、はじめて電源を入れたときも前回値が表示されることがあります。

② 感温部を、わきにあてる

■検温ポイントがずれると、検温値は低くなります

感温部をわきの中央にあてて、下から押し上げるようにしてわきをしめます。

手でしっかりと押さえるようにして、体温計が動かないようにしてください。



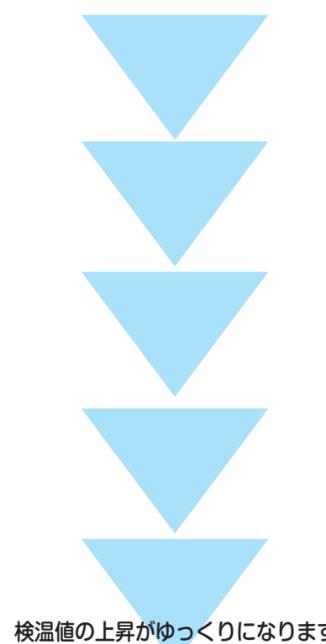
③ 検温する



円を描くように点滅しはじめます



予測値を、約1分間表示します



実測検温の結果が表示されます

※実測検温の終了は、予測検温開始からだと、約11分後になります。

■くりかえし検温するときは、感染予防のために消毒用アルコールで感温部をよく拭いてからお使いください

■検温中は体温計を動かさないようにしてください

感温部が体温を感知すると、自動的に予測検温がスタートします

1回目のブザー

予測検温が終了しました

体温計を取り出して、検温値を確認してください。
※実測検温時はそのまま検温を続けてもかまいません。

予測検温時	実測検温時
電源を切ってください 予測検温終了です。	再度、体温計をわきに あててください

2回目のブザー

実測検温がスタートしました

わきが温まっていないので、予測検温値よりも低い温度が表示されます。

3回目のブザー

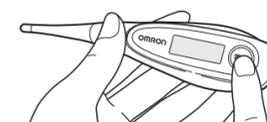
温度変化が少なくなりました*

*0.075℃/30秒以下の温度変化

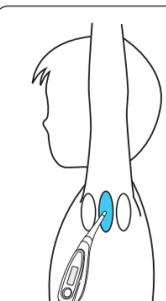
4回目のブザー

実測検温が終了しました

検温値を確認し、電源を切ってください。
※電源を切り忘れても、約1分後に自動的に切れます。



検温ポイント



検温ポイントはここ！

感温部を、わきの中央にあてる

■検温後のご注意

□連続して検温しないでください

検温後は感温部が温まっていて正しく検温できません。予測検温したときは約1分、実測検温したときは約5分以上あけてから検温してください。

うまく検温できなかったときは裏面の「おかしいな?と思ったら」をご覧ください

おかしいな？と思ったら

▼体温計の動作がおかしい

こんなとき	原因	対処のしかた
電源が入らない	電池の ⊕ ⊖ の向きを間違えた	電池を正しく入れ直してください
	電池が消耗した	新しい電池に交換してください
	連続して検温した	検温後は感温部が温まっています、正しく検温できません 続けて検温するときは、予測検温後は約1分、実測検温後は約5分以上、間隔をあけてください
上の表示のまま、なかなか検温準備完了にならない	体温計が約10℃未満または約40℃を超えるところに保管してあった	感温部が冷えているか、温まっています 10℃～40℃の部屋で5分程度置いてから検温してください
	検温前に何か感温部に触れた	感温部が温度変化を感知すると、検温がはじまってしまいます 電源を切って、再度検温し直してください
	検温していないのに上の表示になる	体温計の周囲の温度に変化があった

▼検温値がおかしい

※予測検温値と実測検温値が違うときも、ここを参考にしてください。

こんなとき	原因	対処のしかた
検温値がばらつく	連続して検温した	検温後は感温部が温まっています、正しく検温できません 続けて検温するときは、予測検温後は約1分、実測検温後は約5分以上、間隔をあけてください
	検温のたびに、感温部のあたっているところが変わっている	「予測検温・実測検温のしかた」の手順3を参考に、正しい検温ポイントで検温してください
検温値が高い	感温部が衣服に触れた	衣服に触れないようにして、もう一度検温し直してください
検温値が低い	実測検温時に、2回目または3回目のプザーで取り出した	4回目のプザー（約10分後）が鳴ってから検温を終了してください
	感温部がわき中央にあたっていない	感温部をわきの中央にはさんで、下から押し上げるようにあててください

▼エラー表示が出た

※エラー表示とともにエラー音「ピッ」が5回鳴ります。

こんなとき	原因	対処のしかた
	体温計をわきにはさんだ後で、電源を入れた	電源を入れて準備完了になってから、わきにはさんでください 詳しくは「検温のしかた」をお読みください
	体温計が約10℃未満または約40℃を超えるところに保管してあった	感温部が冷えているか温まっています。10℃～40℃の部屋で最低5分間は置いてから検温してください
	約34℃以上の環境で、電源スイッチを押した後、約15秒以内に検温しなかった	体温計の周囲温度が約34℃以上のときは、電源スイッチを押した後、約15秒以内に検温をはじめてください (約40℃を超えるときは検温できません)
	検温中に体温計を動かした	検温中は体や体温計を動かさないようにしてください
	・感温部を正しくわきにはさんでいない ・体温計を挿し込む前に感温部が皮膚に触れた	「予測検温・実測検温のしかた」に従って、正しく検温してください
	予測検温終了後、電源を切り忘れた	電源を切ってください
	本体が故障している可能性がある	オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください (☎ 0120-30-6606)
	電源を入れた後、1分以内に検温しなかった	再度、電源を入れ直して検温してください

▼検温値以外の表示が出た

こんなとき	原因	対処のしかた
	検温値が35℃未満である	正しく検温できなかった可能性があります 「予測検温・実測検温のしかた」に従って、再度検温してください
	検温値が42℃を超えている	
	※「LO」とともに「C」が点滅 予測検温終了後、体温計を取り出した状態で実測検温がはじまってしまった	予測検温でよい方は、電源を切ってください 実測検温する方は、すぐに体温計をわきにあててください

清潔にお使いいただくために

●検温後は、感温部をティッシュなどで拭いてください

本体は水洗いはできません

本体が汚れたら…

水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。

※ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

●お手入れ後は、収納ケースに入れて保管してください

次のようなところに保管しないでください。

- ・水のかかるところ
- ・高温・多湿、直射日光、ホコリ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ
- ・傾斜、振動、衝撃のあるところ
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

仕 様

医療機器認証番号	219AGBZX00044A01
類別	機械器具 16 体温計
一般的名称	電子体温計
医療機器分類	管理医療機器
販売名	オムロン電子体温計けんおんくん MC-612HP
電源電圧	DC3V (リチウム電池CR2032×1個)
電池寿命	約1700回(予測検温) 約300回以上(実測検温、10分/回) (リチウム電池CR2032使用時)
感温部	サーミスタ
測定方式	予測・実測
体温表示	3桁+℃表示、0.1℃毎
測定精度	±0.1℃ (標準室温23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合)
測定範囲	35.0～42.0℃
使用環境	周囲温度：+10～+40℃
温湿度	相対湿度：30～85%RH

瞬間センシング/グローバル先端技術採用

R.A.T.E.™ Technology

R.A.T.E.™(Rapid Accurate Temperature Establishment) Technologyとは、血管から皮膚までの熱の流れを測定し、それを瞬時に体温に変換する世界最先端の技術です。

電池の交換について【※】

●次の表示が出たら、電池を交換してください



電池の残りが少なくなりました



電池が切れました

※使用済みの電池の廃棄方法は、お住まいの市区町村の方法に従ってください。

◀精密ドライバーでネジを外し、電池カバーを外す

◀先の細いもの(つまようじなど)で電池を取り出す

※金属製のピンセット、ドライバーなどは使用しないでください。
※電池が飛び出さないように、親指で電池を押さえながら取り出してください。

◀「+」が見えるように、新しい電池を入れる

電池カバーを元に戻し、ネジを締めてください。

保管環境	周囲温度：-20～+60℃
温湿度	相対湿度：30～95%RH
質量	約35g(電池含む)
外形寸法	幅34.6×高さ149×奥行き38mm
付属品	リチウム電池CR2032×1個、収納ケース、取扱説明書(品質保証書付き)、医療機器添付文書
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地 電話：0120-30-6606 (オムロンお客様サービスセンター)

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

EMC 適合 本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2001に適合しています。

オムロン健康商品・修理・別売品・消耗品に関するお問い合わせは

オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に

☎ **0120-30-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通話料無料

受付時間 9:00～19:00 月～金(祝日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>
※通話料はお客様ご負担となります。
(別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。)

安全上のご注意

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サインの内容について	
<p>⚠ 警告</p> <p>誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	<p>⚠ 注意</p> <p>誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。</p>

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例		
<p>!</p> <p>●記号は強制(必ず守ることを示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“一般的な強制”を示します。</p>	<p>🚫</p> <p>○記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“分解禁止”を示します。</p>	<p>⚠</p> <p>△記号は注意(警告・危険を含む)を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“破裂注意”を示します。</p>

⚠ 警告

検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。

- 自己診断は、病気が悪化する原因になります。

本製品は耳式体温計ではありません。わき以外で検温しないでください。

- 耳などを傷つける原因になります。

乳幼児の手の届かないところに保管してください。またお子様だけでのご使用は避けてください。

- 自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。

本体が水などでぬれた状態で測定しないでください。

- 正しい検温ができません。

⚠ 注意

複数の人で併用しないでください。

- 病原菌の感染する原因になります。

本体は防水ではありません。本体内部に、水などが入らないようにしてください。

- 検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 本書の提示がない場合。
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(ヘ) 消耗部品。
(ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
(チ) その他取扱説明書(本書)に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 補修部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

取扱説明書・裏面

お使いになる前に必ずお読みください

⚠ 注意	
<p>強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。 	
<p>分解や修理、改造をしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。 	
<p>電池を火の中に投げ込まないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電池が破裂する原因になります。 	

⚠ 注意

万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- 失明など障害の原因になりますので医師の治療を受けてください。

万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- けがなどの原因になります。

電池・ネジは乳幼児の手の届かないところに置いてください。

- 乳幼児が飲み込む原因になります。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。

電池の ⊕ ⊖ を間違えないようにしてください。

使い切った電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。

- 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。

お願い

- 人間の検温以外には使用しないでください。

- 本体に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品には厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生したときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。
※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

販売名	オムロン電子体温計けんおんくん MC-612HP
ご芳名	
ご住所	()
TEL	

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただってください。

お買い上げ店名	
住所	TEL
お買い上げ年月日	年 月 日

製造販売元
オムロンヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地